



子育ての不安や
悩みを解消する
お手伝いをします



あおもり 子育てでネット

令和4年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞
作品

友だちを たすける人におれはなる

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

青森市立新城小学校 2年 平山 楓大
※受賞当時の学校と学年です

令和5年度 青森県教育委員会の「施策の柱」

— 新しい時代を主体的に切り拓く人づくりに向けて —

青森県教育委員会では、青森県教育振興基本計画に基づき、**本県教育を取り巻く重要課題の解決**に向けて取り組む主要な施策を明らかにするため、「**施策の柱**」を設定し、**取組の重点化**を図ることとしています。

令和5年度は、以下の4つの柱を設定しました。

「**新しい時代を主体的に切り拓く人づくり**」に向け、保護者の皆様方をはじめ、市町村教育委員会、学校、その他関係機関や団体の皆様方と連携のもと、各種施策に取り組んでまいりますので、ご理解、ご支援をお願いします。

1 確かな学力の向上と社会の変化に応じた学びの推進

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うなど確かな学力の向上を図ります。

とりわけ、グローバルな視野や情報活用能力の育成、防災教育の推進など、社会の変化に応じた学びを推進します。

また、幼児期からの教育の質的向上を図るため、「あおもり幼児教育センター」を設置し、関係団体の方々との連携して幼児教育推進体制の構築に取り組めます。

主な事業 県立学校におけるICTを活用した授業づくり推進事業

高等学校では、授業の充実による生徒の資質・能力の育成を図るため、推進校における実践研究やICTの活用推進に向けた教員研修等を実施します。

特別支援学校では、障害種や個々の障害に応じた主体的、対話的で深い学びを推進するための授業実践等に取り組めます。

主な事業 幼児教育の質的向上強化事業

幼児教育の質的向上を図るため、関係者が連携して幼児教育推進体制の在り方について研究するほか、幼保小連携の推進に向けた「幼保小の架け橋プログラム」の開発・実践等を行います。



⇒次ページにより詳しい内容を掲載しています!

2 地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進

子どもたちのふるさとに対する理解を深め、誇りや愛着心を醸成し、地域で活躍する人財の育成や将来の県内定着を見据えた取組を推進します。

また、特別支援学校生徒の社会的・職業的自立の促進に取り組むほか、学校・家庭・地域との連携を強化し、地域全体で子どもを育む仕組みづくりに取り組めます。

主な事業 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業

高校生の県内定着促進や、持続可能な青森県を創造できる人財育成に向けて、全ての県立高校において高校所在地及び自身の居住地域等について理解を深める学習「あおもり創造学」に取り組めます。また、県内就職に関する情報提供や学校と企業の相互理解を促進するための就職支援員を配置します。

主な事業 地域と学校とのパートナーシップ強化事業

地域学校協働活動の更なる推進を図るため、学校関係者と地域の企業等との情報交換会等や市町村向けの研修会を実施するほか、モデルとなる県立学校に地域学校協働活動推進員を配置します。



3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境の整備

県独自の少人数学級編制について、中学校2年生まで拡充するとともに、外部人材・外部専門家の配置を拡充し、教員が子どもに向き合う時間を確保してきめ細かな指導を行える体制の充実を図るほか、小学校教員の魅力の発信に取り組めます。

また、いじめや不登校等、支援が必要な児童生徒への対策を強化するとともに、学校施設等の整備・充実に取り組むなど、安全・安心な教育環境の整備に向けた取組を推進します。

主な事業 あおもりっ子育てプラン21事業

これまで小学校全学年及び中学校1年生を対象に実施していた33人学級編制(学年2学級以上の場合)を、2年間で中学校2・3年生に拡充します。

【学級編制基準】

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
~R4				33人				40人	40人
R5				33人			33人【拡充】	40人	
R6(予定)				33人				33人【拡充】	



主な事業 多様な教育機会を活用した教育支援推進事業

小・中学校の不登校児童生徒を支援するため、関係機関と連携して支援の在り方について検討を進めるとともに、校内教育支援センター設置による調査研究を行うことにより、不登校支援の強化に取り組めます。

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用

幼少期からの体力向上、肥満防止、運動不足の解消に関係部局との連携を強化して取り組むとともに、年間を通じてスポーツに親しめる環境づくりの促進や国民スポーツ大会の本県開催に向けた競技力の向上等を図ります。

また、郷土の文化財を知り、魅力を発信できる人財育成に取り組むとともに、かけがえのない文化財の保存・活用を図ります。

さらに、世界文化遺産となった縄文遺跡群の普遍的価値を次世代に継承するための取組を行います。

主な事業 県民の未来の健康創造事業

肥満傾向児出現率の改善に向け、児童生徒及びその保護者の生活習慣を踏まえた取組を推進するとともに、教員を対象とした体育・食育の楽しさアップ研修会を開催します。



主な事業 「みんなあつまれ!三内丸山遺跡」保存・活用事業

世界文化遺産として認められた三内丸山遺跡の価値を未来に継承し、伝えるため、地域住民や幅広い世代が参画できるイベントの実施や、国内外の観光客への積極的なPRを行います。

